2008 年 11 月 27 日
災害即応パートナーズ

プレスリリース

大規模災害時を想定した初の避難所シミュレーション訓練を実施します

東海地震などの大規模災害発生時における避難所運営体制の構築を図り、自主防災組織を中心として、袋井市・静岡県内 NPO・防災関係機関・災害即応パートナーズ(PDR)が協働で、より実践的な形での避難所運営シミュレーションを実施します。

訓練は、静岡県発行の「避難所運営マニュアル」(平成 19 年 6 月発行)に沿った内容となっており、加えて、実際の避難、避難所の立上げ訓練のほか、救出救助訓練、トリアージ訓練、応急救護訓練、炊き出し訓練、バルーンシェルター(大型テント)設置訓練、お風呂設置訓練、パネル展示などを行います。

参加者数は、浅羽北地区の住民と関係者を合わせ、800 名以上を見込んでおり、自主防災組織が主体となる災害時の避難所運営訓練としては、内容・参加者数ともに日本国内で最大規模の訓練になります(災害即応パートナーズ調べ)。住民主体で他関係機関が一斉に行う訓練は、全国のモデルとなる可能性もあることから、他自治体からも視察を受け入れます。

また、参加者向けのセミナーでは、中越復興市民会議から講師をお招きし、実際の災害時の避難所の様子などについてのお話を聞きます。シミュレーションの準備段階より、地元、静岡県ボランティア協会よりアドバイザーとしてご協力をいただいています。

訓練実施日時)
2008 年 12 月 7 日(日)　午前 7 時 30 分～正午(完全撤収 15 時予定)
＊浅羽東小学校での訓練は、8 時 30 分から開始の予定です。

訓練会場)
袋井市立浅羽東小学校(避難所運営訓練、救出救助訓練会場)
袋井市立浅羽北公民館(市支部、救護訓練会場)
及び浅羽北地区の各自治会公会堂(自主防災隊が定める避難所:集合場所)

訓練参加機関)
袋井市災害対策本部浅羽北支部

浅羽北自主連合防災隊	袋井市
浅羽北地区民生委員・児童委員	袋井消防本部
袋井市消防団	袋井市社会福祉協議会

浅羽北管内社会福祉施設
袋井市立浅羽東小学校
静岡県看護協会中東遠地区支部
静岡県災害支援隊
災害即応パートナーズ
（順不同）

袋井市立浅羽中学校
袋井市医師会
静岡県ボランティア協会
東洋大学工学部建築学科松下研究室
チャリティ・プラットフォーム

訓練内容）

- 住民避難訓練（自宅→自治会避難所→市指定避難所）
- 避難所開設および運営訓練（2次開放場所まで使用）
- 救出救助訓練、トリアージ訓練、応急救護訓練、炊き出し訓練、バルーンシェルター設置訓練、お風呂設置訓練、防災講演会、パネル展示

協賛・協力企業）

NTT 西日本静岡支店、株式会社ヒロテック、志高塾、三菱樹脂株式会社、有限会社テックマン

＊＊

災害即応パートナーズとは：

災害即応パートナーズ(PDR)は、未曾有の災害時にも対応できるしくみとして、NPO3 団体（＊別紙詳細）が呼びかけ団体となり、NPO 法人チャリティ・プラットフォームの支援を受け、2008 年 4 月に設立しました。現在 16 団体がパートナーとして参画し、企業や自治体と協力して、災害時に備え、最大１万人の被災者を対象とした複数個所の避難所運営支援を中心とした支援事業計画の策定、発災直後の迅速な支援展開を可能にするための支援物資の備蓄やヘリコプター、船舶を含む共同ロジスティクス体制の整備、全国４か所にて支援物資の備蓄を行うなどの準備、関係機関との協議を行うなど、継続的な支援体制の構築と、必要な支援を、必要な時に迅速に提供できるようなしくみづくりを進めています。

＜お問い合わせ先＞

災害即応パートナーズ運営委員会　事務局　（担当：根木（ねき））
特定非営利活動法人チャリティ・プラットフォーム内
電話：03-5770-3150　FAX：03-5710-0531　携帯：080-6814-7177
メールアドレス：info@saigaisokuou.org　／　URL: http://www.saigaisokuou.org/index.html